

共通している部分からできている漢字

三年生

年

組

番

名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

(例)「木」という部分がふくまれる漢字

学
校

一、「月」という部分がふくまれる漢字

ふく

① 洋

② 学

き

二、「自」という部分がふくまれる漢字

はな

③

声

④

休

そく

三、「寸」という部分がふくまれる漢字

し

⑤

集

⑥

平

どう

四、「各」という部分がふくまれる漢字

ろ

⑦

道

⑧

じゆく

語

五、「火」という部分がふくまれる漢字

たん

⑨

石

⑩

相

だん

一、「月」という部分がふくまれる漢字

① 洋 服 ② 学 期

二、「自」という部分がふくまれる漢字

③ 鼻 ④ 休 息

三、「寸」という部分がふくまれる漢字

⑤ 詩 ⑥ 平 等

四、「各」という部分がふくまれる漢字

⑦ 道 路 ⑧ 落 語

五、「火」という部分がふくまれる漢字

⑨ 石 炭 ⑩ 相 談

年 組 番 名前

次の①～⑩の□にあてはまる漢字を書きなさい。

一、にた意味を持つ漢字の組み合わせ

かん そう こう ふく どう ろ

①	
②	
③	

しん たい た はた し よう

④	
⑤	
⑥	

二、反対の意味をもつ漢字の組み合わせ

しょう ぶ けい ちよう めい あん

⑦	
⑧	
⑨	

きよう じゃく

⑩	

年 組 番 名前

次の①～⑩の□にあてはまる漢字を書きなさい。

一、にた意味を持つ漢字の組み合わせ

かん

そう

こう

ふく

どう

ろ

①
感想

②
幸福

③
道路

④
身体

⑤
畑田

⑥
使用

しん

たい

た

はた

し

よう

二、反対の意味をもつ漢字の組み合わせ

⑦
勝負

⑧
軽重

⑨
明暗

しょう

ぶ

けい

ちよう

めい

あん

きよう

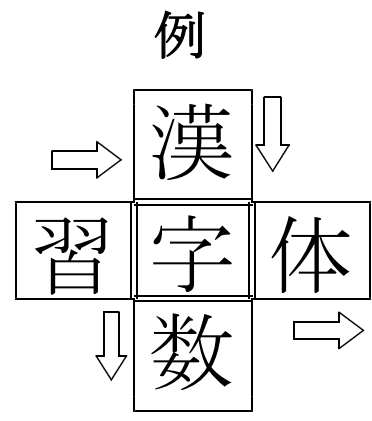
じやく

⑩
強弱

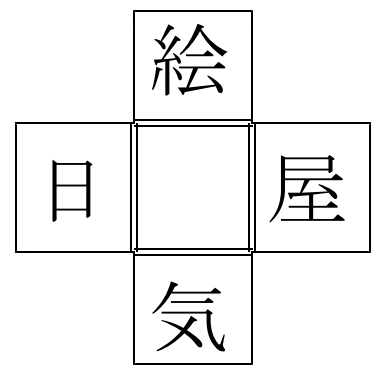
年
組
番名前

例にならって、に漢字を一字入れて、漢字二字の言葉を四つ作りなさい。
 例の矢印にしたがって読みますが、読み方は音でも訓でもかまいません。

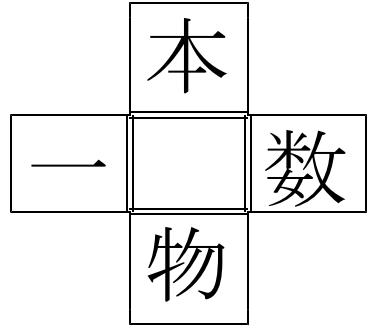
答え (字) 漢字・習字・字数・字体



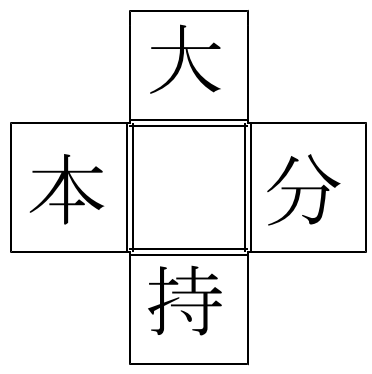
①



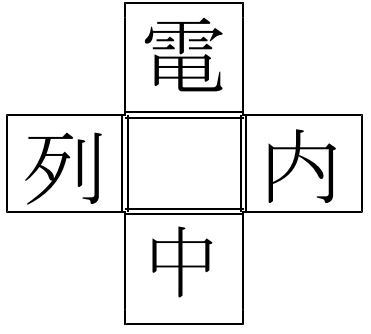
②



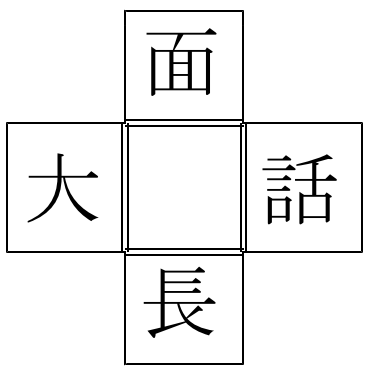
③



④

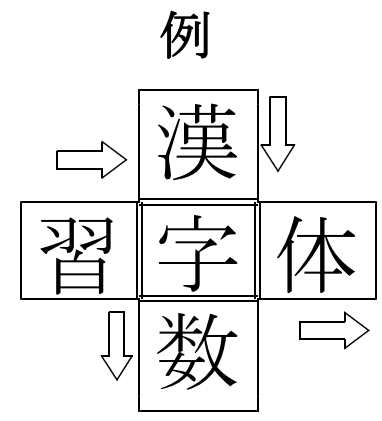


⑤

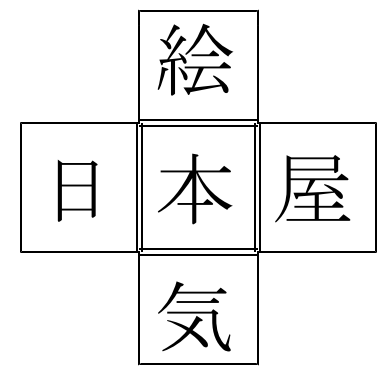


例にならって、□に漢字を一字入れて、漢字二字の言葉を四つ作りなさい。
 例の矢印にしたがって読みますが、読み方は音でも訓でもかまいません。

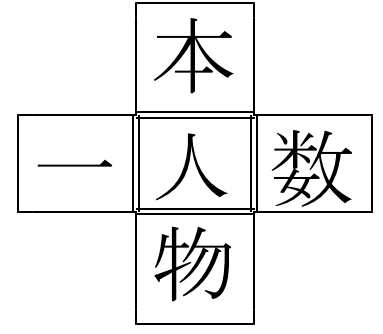
答え(字) 漢字・習字・字数・字体



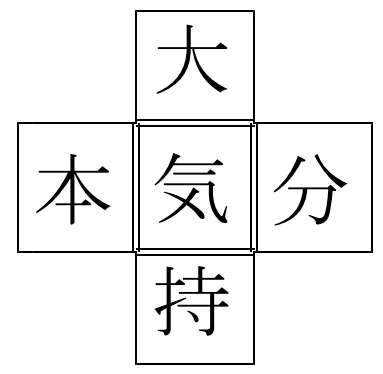
①



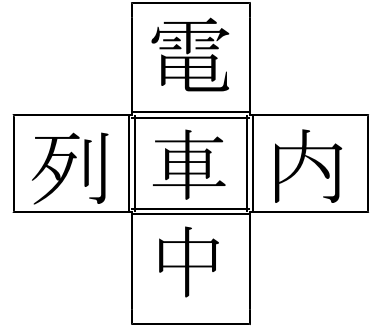
②



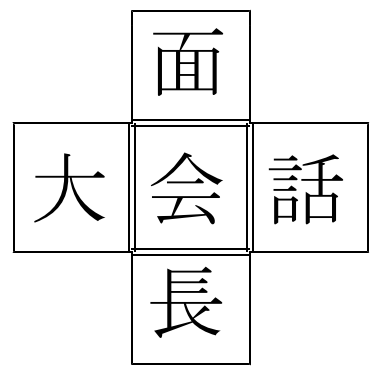
③



④



⑤



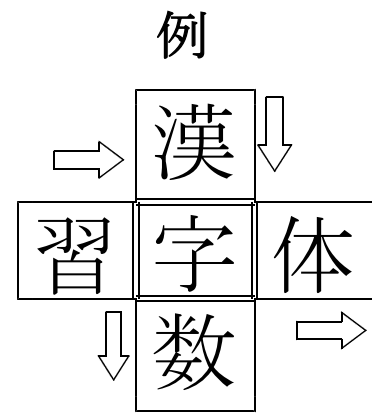
二字熟語を作ろう2

三年生

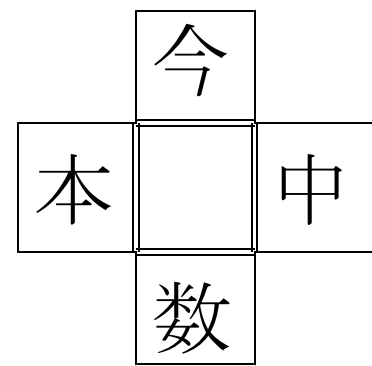
年
組
番
 名前

例にならって、に漢字を一字入れて、漢字二字の言葉を四つ作りなさい。
 例の矢印にしたがって読みますが、読み方は音でも訓でもかまいません。

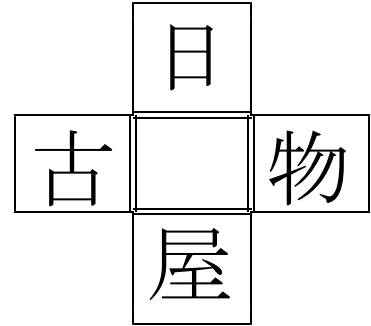
答え(字)〔漢字・習字・字数・字体〕



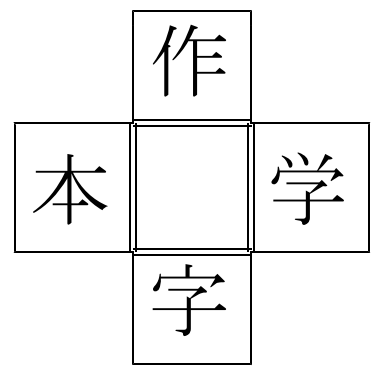
①



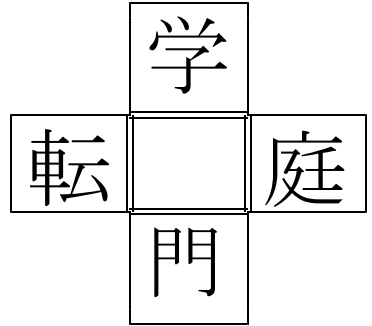
②



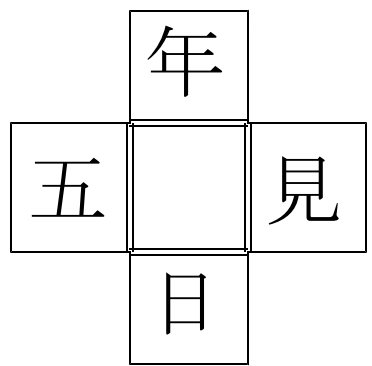
③



④



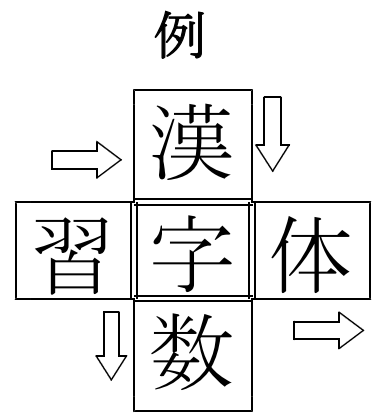
⑤



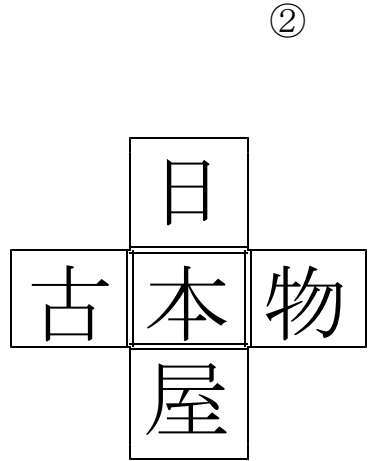
年
組
番
 名前

例にならって、に漢字を一字入れて、漢字二字の言葉を四つ作りなさい。
 例の矢印にしたがって読みますが、読み方は音でも訓でもかまいません。

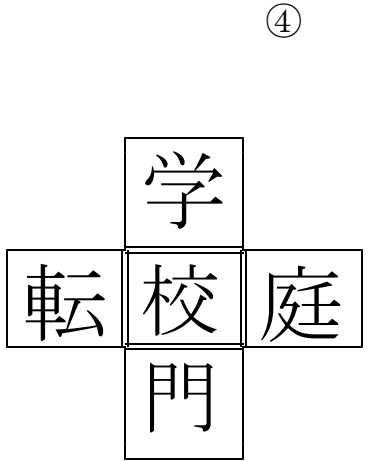
答え(字) 漢字・習字・字数・字体



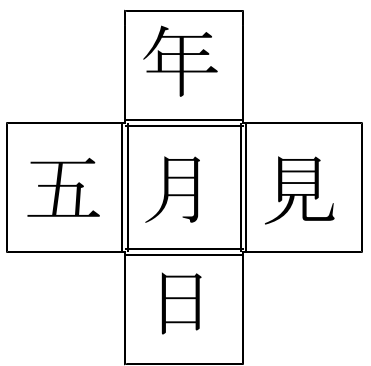
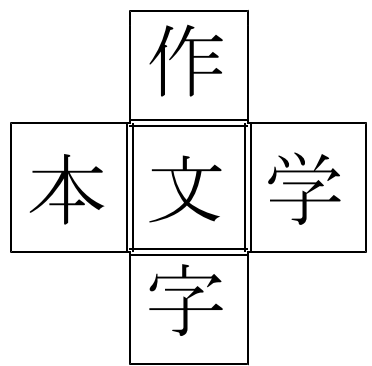
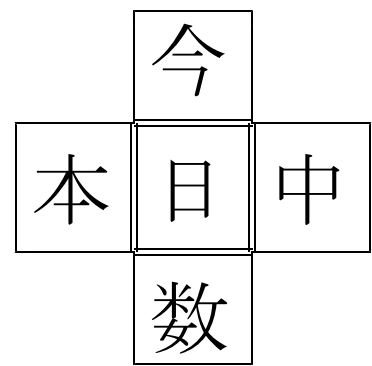
①



③



⑤



漢字の音と訓くん

三年生

年

組

番

名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

例

訓読み	音読み
<u>きる</u>	チャク
着	

①

訓読み	音読み
<u>そそぐ</u>	チュウ

②

訓読み	音読み
<u>ある</u>	ユウ

③

訓読み	音読み
<u>あつい</u>	シヨ

④

訓読み	音読み
<u>のる</u>	ジョウ

⑤

訓読み	音読み
<u>さま</u>	ヨウ

⑥

訓読み	音読み
<u>ころぶ</u>	テン

⑦

訓読み	音読み
<u>のむ</u>	イン

⑧

訓読み	音読み
<u>まつ</u>	タイ

⑨

訓読み	音読み
<u>おう</u>	ツイ

⑩

訓読み	音読み
<u>さむい</u>	カン

⑧

訓読み	音読み
<u>まつ</u>	タイ
待	

⑤

訓読み	音読み
<u>さま</u>	ヨウ
様	

②

訓読み	音読み
<u>ある</u>	ユウ
有	

⑨

訓読み	音読み
<u>おう</u>	ツイ
追	

⑥

訓読み	音読み
<u>ころぶ</u>	テン
転	

③

訓読み	音読み
<u>あつい</u>	シヨ
暑	

⑩

訓読み	音読み
<u>さむい</u>	カン
寒	

⑦

訓読み	音読み
<u>のむ</u>	イン
飲	

④

訓読み	音読み
<u>のる</u>	ジョウ
乗	

①

訓読み	音読み
<u>そそぐ</u>	チュウ
注	

漢字の組み立て(答え) 三年生

- ① 野球の□手。 ボールを□げる。
- ② □物を育てる。 □木に水をやる。
- ③ えん□をけずる。 □箱を買う。
- ④ □会で話す。 全員が□まる。
- ⑤ 道□を横断^{だん}する。 家□を急ぐ。
- ⑥ □上に上がる。 小□に入る。
- ⑦ 花の球□。 赤い羽□。
- ⑧ □話を読む。 □さまにいのる。
- ⑨ □長がのびる。 □軽な服そう。
- ⑩ 房総半□に住む。 日本は□国だ。

投

植

筆

集

路

屋

根

神

身

島

年

組

番 名前

次の①～⑧のそれぞれの漢字につく、共通の部首名を、あとの一つえらび、部首名と出来上がった漢字を下に書きましょう。

から

【例】 火 少 口 (のぎへん) (秋 秒 和)

部首名

漢字

⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
首	月	本	田	合	目	毎	十
反	音	主	東	相	黄	羊	寺
軍	青	木	泉	寺	交	主	売
束	寺	系	及	由	直	皮	舌

--	--	--	--	--	--	--	--

日 (ひへん)	イ (にんべん)	シ (さんずい)	木 (きへん)	え (しんにょう)
竹 (たけかんむり)				糸 (いとへん)

部首名

漢字

①

(ごんべん)

(計)

詩

読

話

②

(さんずい)

(海)

洋

注

波

③

(きへん)

(相)

横

校

植

④

(たけかんむり)

(答)

箱

等

笛

⑤

(いとへん)

(細)

練

線

級

⑥

(にんべん)

(体)

住

休

係

⑦

(ひへん)

(明)

暗

晴

時

⑧

(しんにょう)

(道)

返

運

速

漢字を書く 三年生

年

組

番

名前

次の文の——線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましょう。

① やつきよくで買|い物をする。

② おんしつ|で花を育てる。

③ きゆうしゆう|へ旅行に行く。

④ 朝早くしゆつぱ|つする。

⑤ みずうみ|のほとりを歩く。

⑥ ていねい|におれいを言う。

⑦ 家事をたす|ける。

⑧ おさら|をあらう。

⑨ お年よりとこ|うりゆうする。

⑩ 自分の気持ち|をぶんしように書くのが好きだ。

⑪ ぼくは足が|はやい。

⑫ みんなで|ゴミをひろう。

- ① やつきよくで買い物をする。
- ② おんしつで花を育てる。
- ③ きゅうしゅうへ旅行に行く。
- ④ 朝早くしゅっぱつする。
- ⑤ みずうみのほつりを歩く。
- ⑥ ていねいにおれいを言う。
- ⑦ 家事をたすける。
- ⑧ おさらをあらう。
- ⑨ お年よりとこうりゆうする。
- ⑩ 自分の気持ちをぶんしように書くのが好きだ。
- ⑪ ぼくは足がはやい。
- ⑫ みんなでゴミをひろう。

速	拾
---	---

交流	文章
----	----

皿	助
---	---

湖	礼
---	---

九州	出発
----	----

薬局	温室
----	----

年 組 番 名前

次の文の 線を引いた部分の漢字を、下の に書きましょう。

① 駅前いいんの先生はやさしい。

学級いいんにえらばれた。

② 真けんにしょうかくん練を行う。

ししょうかのよい物を食べよう。

③ ぜんしんに力がみなぎる。

ぜんしんあるのみだ。

④ 日本のものづくりのぎじゅつは世界一だ。

かれは、だれよりも働きものだ。

⑤ かたいかわで身を守る。

大きなかわで泳ぐ。

⑥ 母の白いはがかがやく。

植物のはを食べる虫。

⑦ 東京とへ引っこす。

新しいと地になれる。

Blank writing area for the kanji practice.

①

駅前いいんの先生はやさしい。
学級いいんにえらばれた。

②

真けんにしようかくん練を行う。
しょうかのよい物を食べよう。

③

ぜんしんに力がみなぎる。
ぜんしんあるのみだ。

④

日本のもづくりのぎじゅつは世界一だ。
かれは、だれよりも働きものだ。

⑤

かたいかわで身を守る。
大きなかわで泳ぐ。

⑥

母の白いはがかがやく。
植物のはを食べる虫。

⑦

東京とへ引っこす。
新しいと地になれる。

都	土
---	---

皮	川	歯	葉
---	---	---	---

全身	前進	物	者
----	----	---	---

医院	委員	消火	消化
----	----	----	----

年	組	番	名前
---	---	---	----

次の文の——線を引いた漢字の読み方を、下の□に書きましよう。

- ① 千葉県の名物は落花生だ。
□
- ② お皿をあらう。
□
- ③ 学級委員に指名される。
□
- ④ 屋上から星をながめる。
□
- ⑤ 交代で重い荷物を運ぶ。
□
- ⑥ わたしは毎朝、主にごはんを食べる。
□
- ⑦ 子どもと大人。
□
- ⑧ みんなの都合を聞く。
□
- ⑨ 友だちと歩道橋をわたる。
□
- ⑩ ゆたかな心を育む。
□
- ⑪ 理科の時間に子葉を観察する。
□
- ⑫ 羊を数える。
□

- ① 千葉県の名物は落花生だ。
- ② お皿をあらう。
- ③ 学級委員に指名される。
- ④ 屋上から星をながめる。
- ⑤ 交代で重い荷物を運ぶ。
- ⑥ わたしは毎朝、主にごはんを食べる。
- ⑦ 子どもと大人。
- ⑧ みんなの都合を聞く。
- ⑨ 友だちと歩道橋をわたる。
- ⑩ ゆたかな心を育む。
- ⑪ 理科の時間に子葉を観察する。
- ⑫ 羊を数える。

めいぶつ

さら

しめい

おくじよう

にもつ

おも

おとな

つごう

ほどうきよう

はぐく

しよう

ひつじ